平成29年9月12日

県政記者クラブ各位

環境生活部環境保全課

北朝鮮の核実験に係る環境放射能水準調査の監視強化解除及び測定結果の総括について（報告）

【要旨】

９月３日から本県において監視体制を強化し実施している環境放射能水準調査について、**原子力規制庁から、本日（９月12日（火））15時をもって監視強化を解除し、通常体制へ移行する旨の連絡**がありましたので、お知らせします。

１　監視強化期間の測定結果の総括

(1)　空間線量率

県内10地点のモニタリングポスト測定結果について、特別な変化は見られませんでした。

測定期間	盛岡市の測定結果[※1]
９月３日（日）　14時30分　～ ９月12日（火）　15時	**0.019～0.032μGy／h (0.019～0.048μGy／h)**[※2]

※１　μGy／hは、毎時マイクログレイ（１μGy／h≒１μSv／h）

※２　()内は、盛岡市における過去１年間の測定値

参考：モニタリングポスト測定結果を公表している県ホームページ

岩手県公式HP　＞　放射能に関する情報　＞　環境放射能水準調査　＞　環境放射線モニタリングシステム

(2)　大気浮遊じん・降下物

項目	試料採取期間	測定結果	解説
大気浮遊じん	**９月３日（日）　14時30分　～ ９月11日（月）　９時**	**不検出**	粉じんやミストなどの、大気中に浮遊している粒子状の物質
降下物	**９月３日（日）　14時30分　～ ９月11日（月）　15時**	**不検出**	大気中から自然に降下してくる塵、降水

２　今後の対応等

今回の報告をもって、北朝鮮の核実験に係る環境放射能水準調査の報道資料提供を終了します。

なお、本日以降は、放射能モニタリングを通常の体制に戻し、通常の頻度[※3]で実施します。

※３　モニタリングポスト：24時間常時測定

大気浮遊じん：四半期に１回

降下物：１か月に１回

【担当：環境保全課担当課長　八重樫　内線5356】